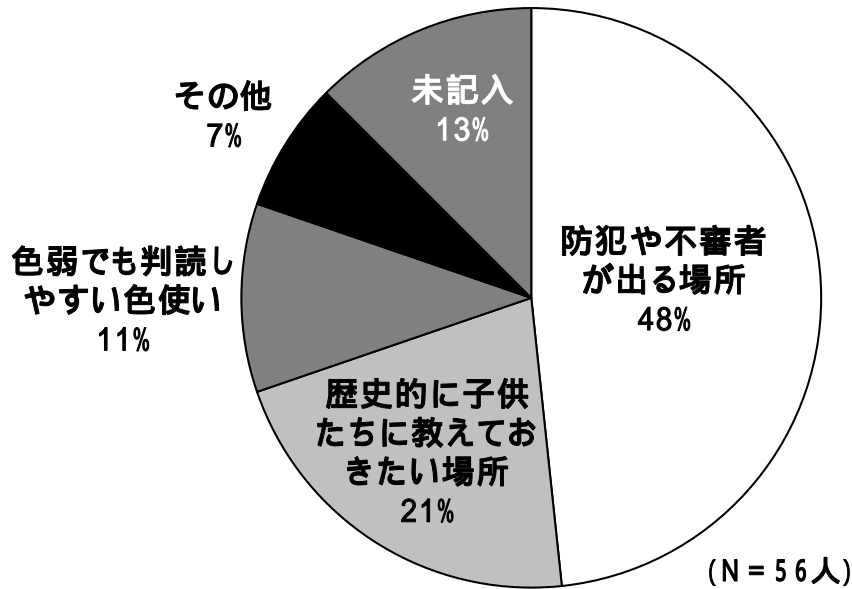


8. 自転車・歩行者安全マップに新たに追加したい内容や改善点がありますか？

選択肢 防犯や不審者が出る場所 歴史的に子供たちに教えておきたい場所 色弱でも判読しやすい色使い その他



防犯や不審者が出る場所が48%、歴史的に子供たちに教えておきたい場所が21%、色弱でも判読しやすい色使いが11%であった。

	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
防犯や不審者が出る場所	4	2	6	4	3	2	2	3	1	27
歴史的に子供たちに教えておきたい場所	2	2	1	1	1	2	1	2	0	12
色弱でも判読しやすい色使い	1	1	1	1	0	0	0	2	0	6
その他・未回答	2	4	1	0	2	0	2	0	0	11

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「防犯や不審者が出る場所」と回答した方のご意見

女性	回答:防犯や不審者が出る場所。
安心の面から不審者情報ものるとよいと思います。	

▶ 「歴史的に子供たちに教えておきたい場所」と回答した方のご意見

男性	回答:歴史的に子供たちに教えておきたい場所。
一方通行路やバス停など。	

▶ 複数回答の方のご意見

女性	回答:防犯や不審者が出る場所。歴史的に子供たちに教えておきたい場所、色弱でも判読しやすい色使い。
危険箇所がどこの道か分かりにくい。	

▶ 「その他・未回答」と回答した方のご意見

女性	回答:その他
110番の家。	

女性	回答:その他
事故が以前あったこと(数回)がある場所。	

女性	回答:その他
様々な情報を入れすぎると、何の地図が分からなくなるので、今のままで良いと思う。	

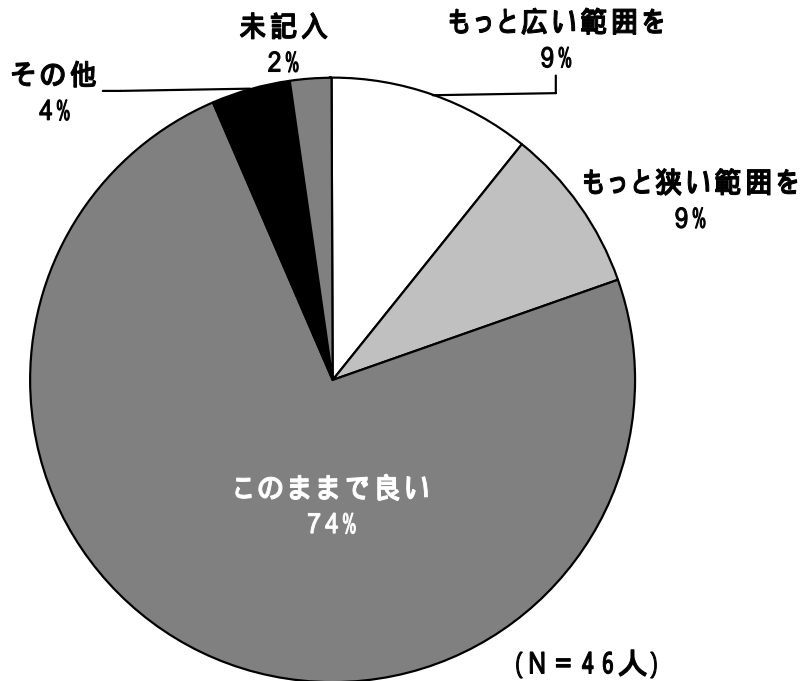
女性	回答:その他
子供110番の家。	

まとめ

- ・「防犯や不審者が出る場所」が48%、「歴史的に子供たちに教えておきたい場所」が21%、「色弱でも判読しやすい色使い」が11%であった。
- ・「防犯や不審者が出る場所」との答えが半分を占め、現在もっとも必要とされている情報であることがわかった。

9. 自転車・歩行者安全マップの範囲はどうですか？

選択肢 もっと広い範囲を このままで良い もっと狭い範囲を その他



「このままで良い」という答えが74%と大半を占めた。「もっと広い範囲を」が9%、「もっと狭い範囲を」は9%であった。

	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
もっと広い範囲を	1	0	3	0	0	1	0	0	0	5
このままで良い	3	5	4	5	5	3	5	3	1	34
もっと狭い範囲を	1	1	0	1	0	0	0	1	0	4
その他・未回答	1	1	0	0	1	0	0	0	0	3

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「もっと広い範囲を」と回答した方のご意見

女性	回答:もっと広い範囲を
国全体で意識できる様になったら良いと思う。	
女性	回答:もっと広い範囲を
自宅が校下の端なので近隣校下(最低でも中学通学区域)を範囲にしてほしい。	
女性	回答:もっと広い範囲を
他の地域のマップができれば、その地区に出掛ける際に危険箇所が事前に把握できる。	
女性	回答:もっと広い範囲を
現状のままで良いが、通学路が他の学区内を通る子もいるので少し重複させても良いかも。	
女性	回答:もっと広い範囲を
子供が中学生、高校生になったとき自分で読んだり見たりして、注意ができると思う。	

▶ 「このままで良い」と回答した方のご意見

女性	回答:このままで良い
本当なら子ども会などで、もっと狭い範囲を念入りにチェックできたらいいですね。	
女性	回答:このままで良い
あまり広すぎても集計するのが大変。他の地域のマップも見られたらと思う。	
女性	回答:このままで良い
校区を分割して、別マップを作り、携帯できる形もあるとよいかなど。	

▶ 「もっと狭い範囲を」と回答した方のご意見

女性	回答:もっと狭い範囲を
小学校の校区の方がよりくわしく作成できるのでは。	
男性	回答:もっと狭い範囲を
小学校の校区。	
女性	回答:もっと狭い範囲を
校区内で、特に中央校区は広く、細かい道路はマップでは分かりにくいから。	
女性	回答:もっと狭い範囲を
中学校校区単位で。	


 続く

▶ 「その他・未回答」を選択した方のご意見

女性	回答:その他
他の地域のマップができれば、その地区に出かける際に危険箇所が事前に把握できる。	

女性	回答:その他
体育館や競技場など、中学生は自転車で行くこともあるので、公共施設の回りの安全マップがあると便利。	

まとめ

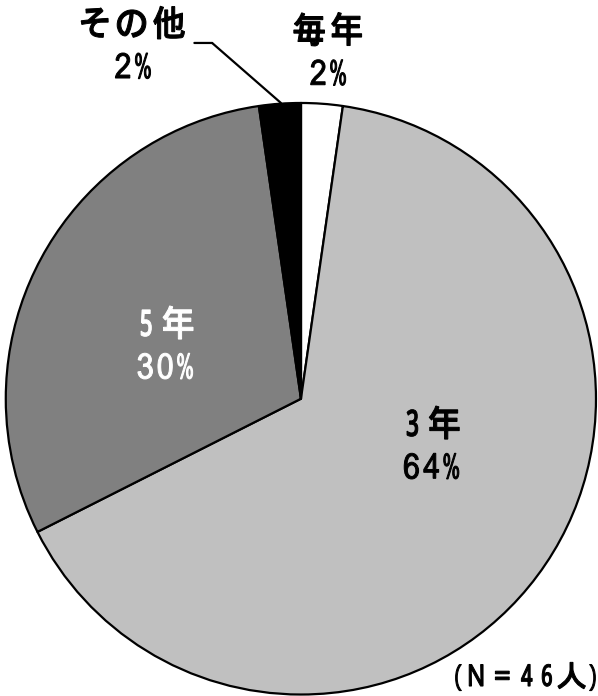
・「このままで良い」が74%と大半を占めた。その理由として、これ以上範囲を広げると集計作業が大変という意見があった。

・「もっと広い範囲を」が9%であった。その理由として、出かけた時のためにもっと広い範囲の危険箇所を知りたい。子供が中学校・高校に行っても利用できるようにしたいという意見があった。

・「もっと狭い範囲を」が9%であった。その理由として、もっと詳細な情報が知りたい、範囲が広いと地図が見づらいという意見があった。

10. マップはどのくらいの期間で更新するのが適切だと思いますか？

選択肢 毎年 3年 5年 その他



「3年」が64%と大半を占めた。続いて「5年」が30%となった。「毎年」は2%にとどまった。

	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
毎年	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
3年	5	4	5	5	3	4	3	1	0	30
5年	1	3	2	1	2	0	1	3	1	14
その他・未回答	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「3年」と回答した方のご意見

女性	回答: 3年
道路状況は常に変わるので。	

女性	回答: 3年
できれば毎年だけど、3年くらいで更新して欲しい。	

女性	回答: 3年
でも大変ですね。	

女性	回答: 3年
行政サイドが3年くらいをとりあえず目標にとの事なので。	

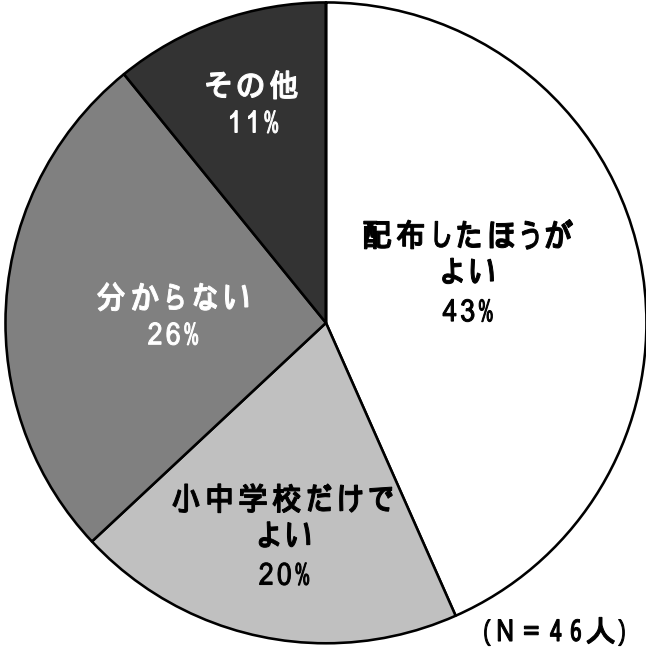
▶ 「その他・未回答」と回答した方のご意見

女性	回答: その他
2年に1回。	

まとめ

- ・「3年で更新」が6割、「5年で更新」が3割であり、3年更新を望む声が多かった。
- ・マップの新規作成地区と更新地区のバランスを考えて更新期間を設定していきたいと考えているが、新規作成範囲を拡大中(今年は駅西地区)は5年更新としたいと考えている。

11. 制作をした小中学校の他、地域住民の方にも配布したほうがいいですか？
 選択肢 配布したほうが良い 小中学校だけで良い 分からない その他



「配布したほうがよい」が43%、「小中学校だけでよい」が20%であった。

地区別・選択回答数										
	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
配布したほうがよい	2	3	2	2	2	2	5	2	0	20
小中学校だけでよい	2	2	1	0	0	2	0	1	1	9
分からない	2	1	2	3	3	0	0	1	0	12
その他・未回答	0	1	2	1	1	0	0	0	0	5

(人)

続く



ご意見(選択回答別)

▶ 「配布したほうがよい」と回答した方のご意見

女性	回答:配布したほうがよい
危険箇所などの認識ができ、改善につながるのではないか。	

女性	回答:配布したほうがよい
歩行者だけでなく運転する側も気をつけないと意味がない。	

女性	回答:配布したほうがよい
地域で共通の意識がもてることが大切。	

女性	回答:配布したほうがよい
防犯のボランティアの方には配布しました(希望があった為)。	

女性	回答:配布したほうがよい
全住民というのは難しいが、公民館や児童館、お年寄りの集まる所などに配布。	

女性	回答:配布したほうがよい
お年寄り。	

▶ 「小・中学校だけでよい」と回答した方のご意見

女性	回答:小中学校だけでよい
スーパー等(自転車を利用する人の為に)町会等。	

女性	回答:小中学校だけでよい
地域の方は必要だと思われる方がもらえるよう、公民館、スーパー、銀行など公共の場にマップを何部ずつかおかせてもらえばいいと思う。	

▶ 「分からない」と回答した方のご意見

女性	回答:分からない
どのくらいの活用頻度があるのか。もらってもポイではなんにもならないし、かといって配らないとこの活動自体知ってもらえないし。町内の回覧板にはさんで、欲しい人は町会まで - などというのはいかが？	

▶ 「その他・未回答」と回答した方のご意見

女性	回答:その他
各家庭ではなく、公民館やスーパーなど多くの人が集まる所に配布すればよい。	

続く



ご意見(選択回答別)

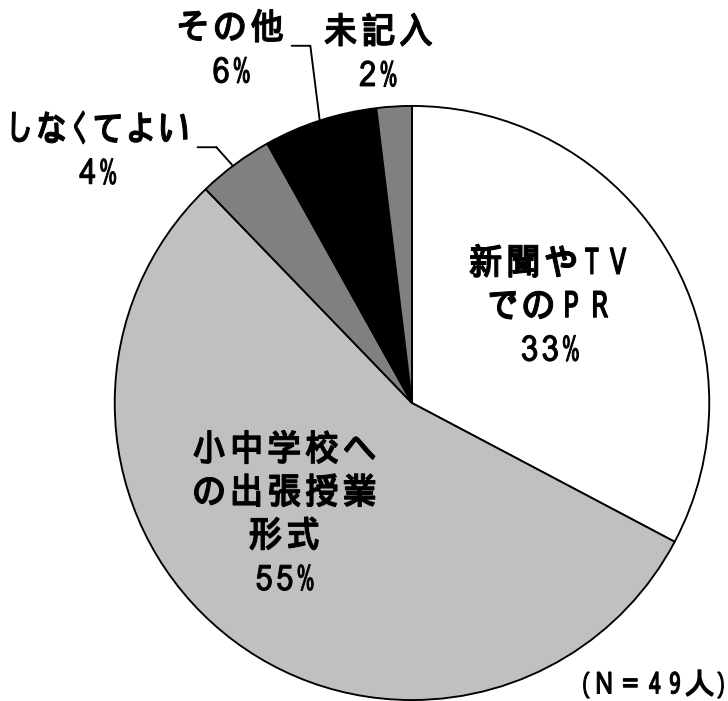
女性	回答:その他
幼稚園・保育所。	
女性	回答:その他
人の集まる場所(特に老人の)に配布して目につくようにしておくが良いと思う。	
女性	回答:その他
広域の地区は難しいが、能美市のように下敷き位にできると活用しやすいと思います。	
女性	回答:その他
希望者に配布。	

まとめ

・地域住民にも「配布したほうがよい」が44%であった。その理由としてこの活動を知ってもらいたい、利用してもらいたいという意見が多かった。地域で同じ意識を持つために利用したい、老人に配布したいという意見もあった。

・配布の方法としては、公民館やスーパー、子供会など人が集まる場所に置き、自由に持っていってもらおうという方法や、回覧板に挟んで希望者を募る方法などの意見があった。

12. 自転車・歩行者安全マップのPRをしたほうがいいですか？
 選択肢 新聞やTVでのPR 小中学校への出張授業形式 しなくてよい その他



「小中学校へ出張授業形式」が55%、「新聞やTVでのPR」が33%であった。

	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
新聞やテレビでのPR	4	4	2	2	0	2	1	1	0	16
小中学校へ出張授業形式	4	4	3	1	5	2	4	3	1	27
しなくてよい	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
その他・未記入	0	0	2	1	1	0	0	0	0	4

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「小中学校への出張授業形式」と回答した方のご意見

女性	回答:小中学校への出張授業形式
高校生が自転車を利用することが多いので、交通安全に関心を持ってもらいたい。	

女性	回答:小中学校への出張授業形式
金沢市、石川県のPTA連合会や、小中学校の教頭会や校長会でPRしていけば、取り組みやすいと思う。	

女性	回答:小中学校への出張授業形式
メディア使用は逆に防犯面で危険な場合もあるのでは？	

▶ 複数回答の方のご意見

女性	回答:新聞やテレビでのPR・小中学校への出張授業形式
もちろん！！もっとして下さい。	

▶ 「その他・未回答」と回答した方のご意見

女性	回答:その他
沢山の人に知ってもらうことが大切と思われる。	

女性	回答:その他
地域の安全パトロール隊や保護者が自分達で子供達にPRする。	

女性	回答:その他
活用のPRが必要だと思います。	

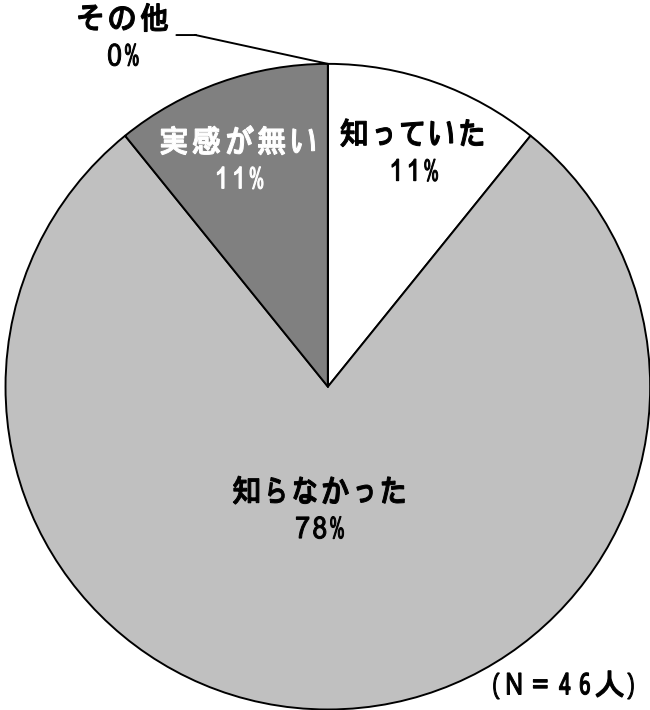
まとめ

- ・回答者の88%がPRしたほうがよいと考えている。
- ・「小中学校への出張授業形式」55%、「新聞やTVでのPR」が33%であった。
- ・メディアを使用すると逆に危険ではとの意見もあった。



- ・教育委員会やPTA、メディアにもPRしていく。

13. 交通死亡事故の56%が自宅から0～500mの範囲で起きていることをご存じですか？
 選択肢 知っていた 知らなかった 実感が無い その他



「知らなかった」が78%と大半を占めた。

	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
知っていた	3	0	0	0	1	1	0	0	0	5
知らなかった	2	7	6	5	5	2	5	4	0	36
実感が無い	1	0	1	1	0	1	0	0	1	5
その他・未記入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「知っていた」と回答した方のご意見

女性	回答:知っていた
町内で3人の男児と老人が自宅から出た所で事故に合っています。	

▶ 「知らなかった」と回答した方のご意見

女性	回答:知らなかった
近くで事故が起きることは知っていたが、56%と聞きびっくり。	

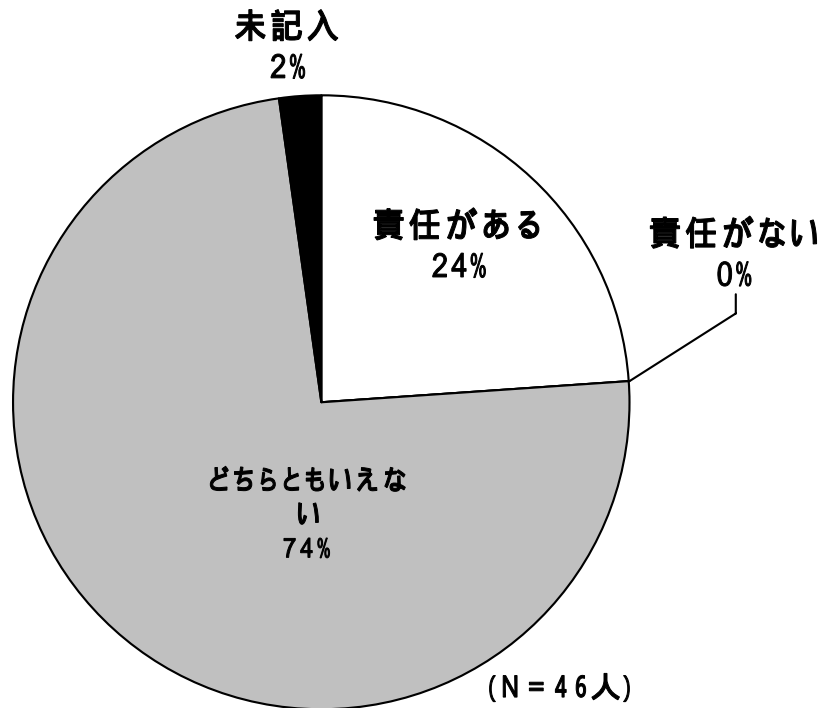
まとめ

・交通事故の56%が自宅から0~500mの範囲で起きていることを「知らなかった」が78%を占め、ほとんど一般に認知されていないことがわかった。



・住民に広報し、交通安全の啓発を図ることで、交通死傷事故は確実に減少すると考えられる。

14. 身近な生活道路で事故が多いのは危険箇所が未対策であるからで、行政に責任があると思いますか？
 選択肢 責任がある 責任がない どちらともいえない その他



「どちらともいえない」が74%、「行政に責任がある」が24%となり、「行政に責任がない」は0%となった。行政だけの責任ではないけれども、少なからず行政の責任があると思っている方が大半である。

	城下町地区									合計
	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
責任がある	3	1	3	0	2	1	0	0	1	11
責任がない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
どちらともいえない	3	6	4	6	4	3	4	4	0	34
その他・未記入	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「責任がある」と回答した方のご意見

女性	回答:責任がある
冬の道路工事(予算のため?)・信号の設置場所(時差式の信号の優先がわかりにくい。)	

女性	回答:責任がある
自転車利用者の視点をもっと道路政策に加えてほしい。	

男性	回答:責任がある
だれが見ても危険な道路を地域の意見の集約を行政が積極的に進めるべきだ。地域にはエゴがありまとまらない。弱いものに危険が集中する。	

女性	回答:責任がある
自動車が狭い生活道路を必要以上にスピードを上げて走り抜けないようにすることが、交通事故を減らす一番良い方法だと思うがそもそもそのような発想を行政が持っているのか、疑問に思うことが多い。自動車のスピードをワザと故意に落とさせるような生活道路作りを心がけてほしい。	

女性	回答:責任がある
1.2件の事故ではなかなか動いてはもらえず、もう少し親身になってくれても……と思います。	

女性	回答:責任がある
すべてではないが、危険箇所をそのままにしておくべきではない。	

女性	回答:責任がある
実際に交通事故がおきて、検証にきたおまわりさんが、「ここは仕方がない」という発言をするのはやめて欲しい。道路を作るのは行政だから、事故が起きても仕方がない場所を作らないでほしい。	

▶ 「どちらともいえない」と回答した方のご意見

女性	回答:どちらともいえない
行政にも多少の責任はあると思うが、一人一人の意識が一番大切。良くない、改善してほしい所は、自分達の声でうたえる必要があると思う。	

女性	回答:どちらともいえない
責任はあるのだろうが、一人一人が十分注意することが大切であると思う。	

女性	回答:どちらともいえない
未対策も原因かもしれないが、危険であることがわかっているのだから、一人一人の危険箇所である自覚も大切だ。	

続く



ご意見(選択回答別)

男性	回答:どちらともいえない
両方に原因がある。住民の人たちも慣れてくると安全確認をしなくなったりする。中高生は危険な自転車の乗り方をする。	
女性	回答:どちらともいえない
各自の交通マナーにも問題があると思う。	
女性	回答:どちらともいえない
大人のマナーの悪さも原因かと。	
女性	回答:どちらともいえない
人身事故の場合、全て車が悪いともいえないことがあると思う。道路の歩き方、横断の仕方、交通ルールを守るということを人も自転車もきちんと学ぶ必要があると思う。	
女性	回答:どちらともいえない
やはりそれは、自己責任ともなうと思うから。自分の身は自分で守る事も必要ということの後世に伝える。	
女性	回答:どちらともいえない
たとえ、危険箇所が無くなったとしても、マナーが悪かったり、不注意から事故が起こると思う。	
女性	回答:どちらともいえない
本人の意識が一番大切だと思います。	
女性	回答:どちらともいえない
ドライバーや歩行者の安全に対する意識のしかたも関係すると思う。	
女性	回答:どちらともいえない
事故を起こされた方の無責任な行動も中にはあると思うので。	
女性	回答:どちらともいえない
明らかに危険な箇所はすぐに対処してほしい。他のことにお金をつかうなら。	
女性	回答:どちらともいえない
基本的に個人個人(車も歩行者も)が回りの状況を把握して注意していれば、事故は起らないと思うが、NTTドコモ彦三前交差点など、複雑に入り込んでいるところははっきりと線引きとしたり、駐停車の車の取り締まりをきびしくしたり、行政の力は必要だと思う。	
女性	回答:どちらともいえない
道路の状況と個人の注意力もあると思います。	

続く



ご意見(選択回答別)

男性	回答:どちらともいえない
スピードの出すぎが大きな原因だと思います。車のCMでスピードを強調するようなものが多いのも良くないと思います。	
女性	回答:どちらともいえない
旧市街地での道路幅の改善策は難しいですね。しかし、溝にふたをする、電柱を地下に入れる、一方通行にする等の改善方法を考えてほしいです。	
女性	回答:どちらともいえない
子供達にもしっかり交通ルールを教えることも大切だと思う。	
女性	回答:どちらともいえない
危険箇所というより、1人1人がもっと自覚しなくてはという意識をうながすのが必要では？	
女性	回答:どちらともいえない
個人の不注意？必ずしも行政に責任とは言えない。	

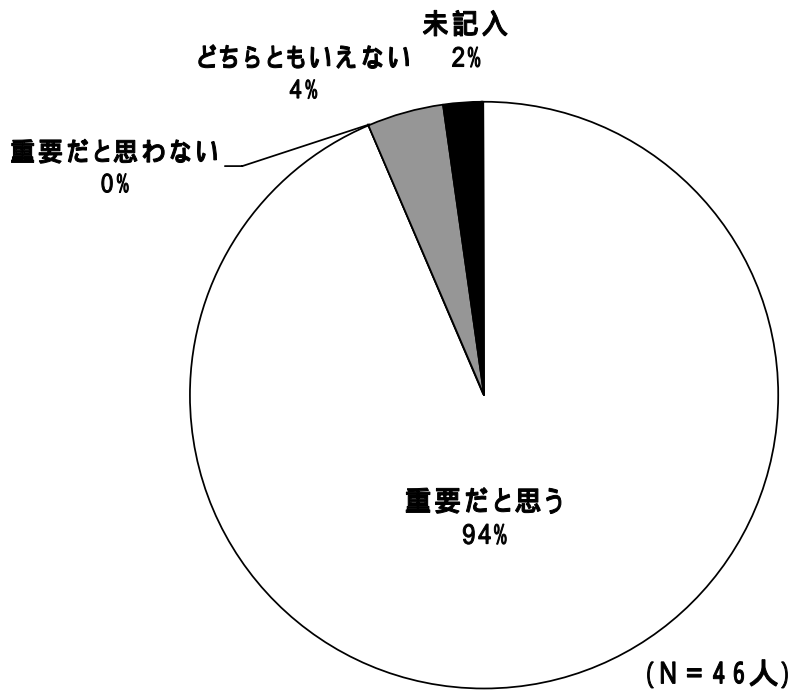
まとめ

・生活道路で事故が多いのは、危険箇所が未対策であるからで「行政に責任がある」が24%に対し、「行政に責任がない」が0%、「どちらともいえない」が74%であった。

・個人や道路環境に依存する部分と行政の対応に依存する部分の両面があるという意見と思われるが、少なからず行政に責任があると感じている方が大半であった。

15.交通事故のほとんどは「ルール違反」と「不注意」で起きています。交通事故を減らすためには、地域住民と行政が協力して対策を行うことが重要だと思いますか？

選択肢 重要だと思う 重要だとは思わない どちらともいえない その他



「重要だと思う」が94%、「どちらともいえない」が4%、「重要だとは思わない」は0%となった。

	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
重要だと思う	5	7	7	6	4	4	5	4	1	43
重要だとは思わない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
どちらともいえない	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
その他・未記入	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「重要だと思う」と回答した方のご意見

女性	回答:重要だと思う
住宅の専用道路に進入してくる車の規制は住民だけではどうしようもないので、行政も力を入れてほしい。	
女性	回答:重要だと思う
私自身も(自転車で)ルール違反や不注意でヒヤッとすることが多くあります。逆の立場にたった時、もう少し気を付けてくれればとおもうこともあります。	
女性	回答:重要だと思う
お互いに主張しあっても、早急な改善にはならないし、その時に納得し、一つ一つ改善するためには、協力が 必要だと思う。	
男性	回答:重要だと思う
なにもない時に行政が、なにか起きた時は地域が必要。	
女性	回答:重要だと思う
最近、運転していて一般常識の欠如、自分中心の勝手な運転・歩道といったことが、気になります。大人も子供も 道徳心が欠如しているように思います。地域住民・行政が協力して行うことがとても重要だと感じています。	
男性	回答:重要だと思う
すべてのことは、関わっているすべての人に責任があると思う。	
女性	回答:重要だと思う
地域の人たちは言いたいことがあっても、どこへ行って言えばいいのかわからないので、行政から働きかけたらど うか。	
女性	回答:重要だと思う
より細かな対策と本当に必要な対策か否かを判断するためにも協力しあうことが重要だと思う。	
女性	回答:重要だと思う
高校生の自転車のスピード運転や、携帯をしながらの運転がとても危険。まわりにも迷惑をかけるので。	
女性	回答:重要だと思う
「ルール違反」と「不注意」に関しては、金沢は他県からの学生も多いのでマナー違反も目立ちます。これらの対策 も必要かと思っています。	
女性	回答:重要だと思う
地域住民だけではなかなか違反者を強くとめることができず、やはり、行政が入ってしっかりと対策をしてくれな い限り、事故は減らないと思います。	
女性	回答:重要だと思う
子供たちに交通ルールを指導することも必要だと思うが、まわりの大人がまず良い手本とならなければならないと 思う。(例)横断歩道ではないところを平気で渡ったり、狭い裏道(住宅街)を減速せず走る、傘さし運転等悪い例が 多い。	


 続く

ご意見(選択回答別)

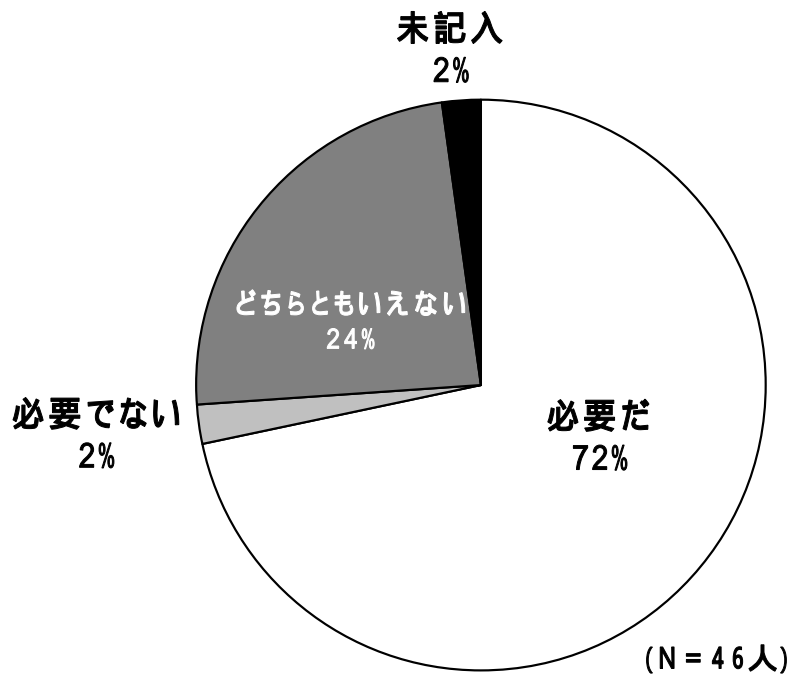
女性	回答:重要だと思う
意識改革と地域行政の連携が必要かと。	
女性	回答:重要だと思う
地域住民の生の声を聞くことが出来るから。	
女性	回答:どちらともいえない
ドライバーの問題であることがほとんどだと思うから。	
女性	回答:重要だと思う
ルールやマナーが悪いのは、教育の不足によるものと思われる。行政が「学ぶ」場と機会を作り、住民はそれに積極的に「参加して学ぶ」べき。	
女性	回答:重要だと思う
地域住民の申請で色々なことが改善できるから要望するようみんなにわからせるよう説明会などして欲しい。	
女性	回答:重要だと思う
両方の責任だと思うから。	
女性	回答:重要だと思う
自転車の乗り方指導や交通法規等を、大人にも子供にも正確に指導すべきです。大人の無灯火等が多すぎますね。	
女性	回答:重要だと思う
注意を喚起することは事故を減らす一助となると思う。	

まとめ

・地域住民と行政が協力して対策を行うことが「重要だと思う」が94%であった。住民は行政と協力することを望んでいることがわかった。

**16. 危険箇所において、行政の対応に加え、地域住民である自分達が行う対応も必要だと思いますか？
必要な場合、どのような対応が考えられますか？**

選択肢 必要だ 必要ではない どちらともいえない その他



「必要だ」が72%、「どちらともいえない」が24%、「必要ではない」は2%となった。

	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
必要だ	5	6	4	3	3	3	5	3	1	33
必要ではない	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
どちらともいえない	1	1	3	2	2	1	0	1	0	11
その他・未記入	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

(人)

続く →

ご意見(選択回答別)

▶ 「必要だ」と回答した方の意見

女性	回答:必要だ
新聞の「石川県の公報ページ」などで、目安箱的な危険箇所があったらご一報をのよな、電話番号・FAX番号を常時のせてほしい。対策:例のような場合もペンキが薄くなっている時に連絡ができる。	
女性	回答:必要だ
路上駐車をしない様、させない様にする。最近、子供達のために防犯パトロールの老人が多く出てますが、動きがにぶく、交通のさまたげになっている時もあるのでは? 善意の気持ちは感謝していますが、行政の指導の下でしてほしい。	
女性	回答:必要だ
自分自身が気をつけることは元より、子供との会話でも話題に出し、常に注意することが必要。	
男性	回答:必要だ
設備や施設で住民だけでできないものもある。住民は横断歩道に立つとか安全運転するとか、簡単に出来ることがあると思う。	
女性	回答:必要だ
具体的によくわからない。	
女性	回答:必要だ
行政が用意・設置したもの(カーブミラーのようなものの場合)に地域住民は無関心でなく大切に使うよう意識的に行動する(汚れたらふいたり、まがったりしたら正しく付け替えたりすること)。	
女性	回答:必要だ
行政にたよるだけでなく、自分たちの町は自分たちで改善できるところはしていかなければいけないと思う。ペンキ塗りなどは協力出来ると思う。	
女性	回答:必要だ
もちろん、地域住民の努力も必要だと思います。もっともっと、行政に働きかけて、動いてもらうよう努力しないと。	
女性	回答:必要だ
小学校前の通学時間帯の制限(一方通行など)は、その周辺に住む人たちの理解と努力が必要。	
女性	回答:必要だ
集会などの際、説明などをして理解してもらおう。自分たちでできることは、対策をとることができると思う。	
女性	回答:必要だ
情報をみんなに知ってもらおう。	
男性	回答:必要だ
みんなが常に気をかけていることが大切だと思います。子供たちに注意することなど。	


 続く

ご意見(選択回答別)

女性	回答:必要だ
黄色の飛び出し防止線のペイント等もしっかりすべきだし、何より各家庭で子供達に一旦停止等を親達が指導すべきです。	
女性	回答:必要だ
地域住民の見まわり。	

▶ 「どちらともいえない」と回答した方の意見

女性	回答:どちらともいえない
地域住民の意識の差が地区によって大きいと思われるから。	

▶ 「必要だ」と回答した方が考える地域住民の対応

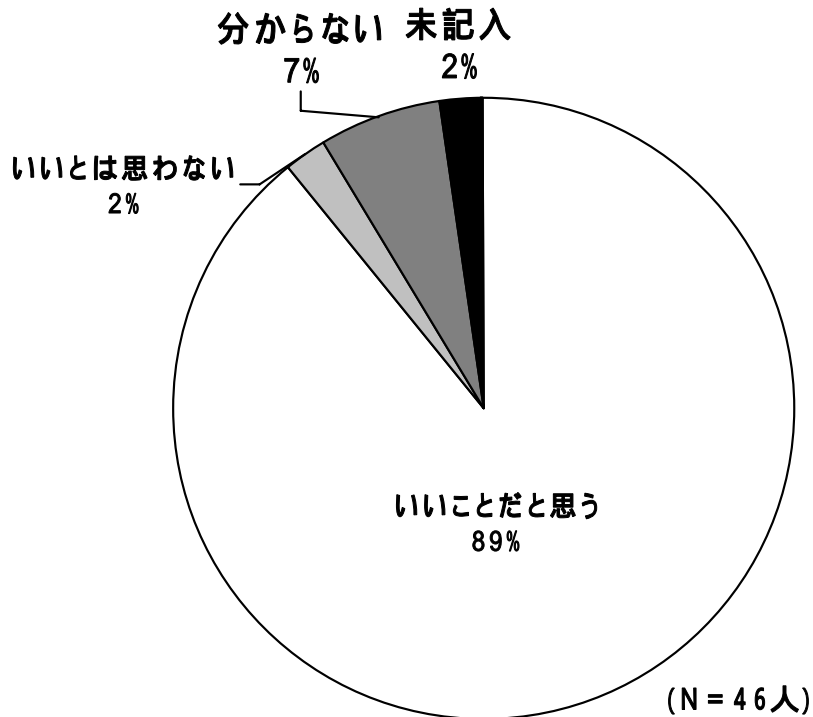
男性	回答:必要だ
例に対して「個人的には協力したい」。	
女性	回答:必要だ
まず、理解してもらえよう、行政と学校(育友会)と地域との話合いの場を設け、理解してもらえたら、看板やペンキ塗り等は協力で行うとよい。	
女性	回答:必要だ
飛び出し防止線や足形は毎年学校育友会が行っています。	
女性	回答:必要だ
例に対して「はい」。	
女性	回答:必要だ
看板・ペンキ塗り(材料を提供していただければ、でも協力出来る方はかざられるかな?)。	
男性	回答:必要だ
住民は迷惑するのみ、協力はしない。	

まとめ

- ・地域住民で行う対応も「必要だ」が72%であった。住民自らも危険箇所を改善したいという意識が高いことがわかった。
- ・何かあったときに連絡できるよう「連絡先の電話番号、ファックス番号」を常時乗せて欲しい。
- ・横断歩道に立つとか、子供への交通安全指導など、住民でできることは住民が行ない、設備や施設など住民だけではできないものは行政が対応すべき。
- ・看板設置やペンキ塗りは、材料を行政が準備すれば協力してもよいという方もおられた。
- ・住民は迷惑するのみで、行政の協力はいらぬという意見もあった。

17. 道路利用者(地域の皆様)が、自ら道路を点検し改善要望することをどう思いますか？

選択肢 いいことだと思う いいとは思わない 分からない その他



「いいことだと思う」が89%、「いいとは思わない」が2%、「分からない」は7%となった。

	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
いいことだと思う	6	4	7	5	6	3	5	4	1	41
いいとは思わない	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
分からない	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
その他・未記入	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「いいことだと思う」と回答した方の意見

女性	回答:いいことだと思う
自分達の生活道路だから。	
女性	回答:いいことだと思う
あたりまえだと思う。	
女性	回答:いいことだと思う
実際生活している人の声は大切。改善要求はいいこと。	
女性	回答:いいことだと思う
地域の人が地域の事が一番良く分かるはずだから。	
女性	回答:いいことだと思う
要望しないと危ないことを理解してもらえない。	
女性	回答:いいことだと思う
車だけでなく、歩行者の声が反映されてよいと思う。	
男性	回答:いいことだと思う。
地域のことはその住民が一番よく分かっている。多くの人々の情報をまとめて、行政に報告すべきだと思う。	
女性	回答:いいことだと思う
地域の人達が一番地域の道路、交通事情がわかっているので、的確な意見が出ると思う。	
女性	回答:いいことだと思う
いいことだと思いつつもどこに要望するかとか、どう改善するか等、具体的なことになるとなかなか協力してくれる人が少ないという欠点が生じると思う。	
女性	回答:いいことだと思う
地域の利用者が一番よくわかることだから。	
女性	回答:いいことだと思う
住民の安全確保の為に積極的に行政に働きかける。	
女性	回答:いいことだと思う
実際に利用していないと気付かないことが多い。	


 続く

ご意見(選択回答別)

女性	回答:いいことだと思う
声を出すことは必要だと思います。	
女性	回答:いいことだと思う
使わなければわからないところを指摘せねばならない。PR。	
女性	回答:いいことだと思う
自分で歩いたりしないと分からない事が多いと思うので。	
女性	回答:いいことだと思う
日頃、利用している者でないと気付かないことがたくさんあると思うから。	
女性	回答:いいことだと思う
改善要望できることを知らない人が多いと思うので、その前に分かって欲しい。	
女性	回答:いいことだと思う
利用者でないと分からない危険があるから。	
女性	回答:いいことだと思う
地域の方が一番細かい点まで知っているから。	
女性	回答:いいことだと思う
どの用件はこの課に申し出るのが良く分からないので、行政誌やリーフレットやチラシ等で各家庭に知らせてもらいたい。	
女性	回答:いいことだと思う
行政に行き届いていないと思うから、自分たちで出来ることはすればよい。	
女性	回答:いいことだと思う
直接、声を聞いてもらえるのでいい。	
男性	回答:いいことだと思う
地元の人の方が現状がわかるから。	
女性	回答:いいことだと思う
実際に道路を歩いている人の意見が一番反映されるべきと思う。	


 続く

ご意見(選択回答別)

女性	回答:いいことだと思う
歩行者、生活者の目線で道路の利便性と考える必要があると思う。	

▶ 「分からない」と回答した方の意見

女性	回答:分からない
点検作業中の安全がどう確保されるのか不安。	

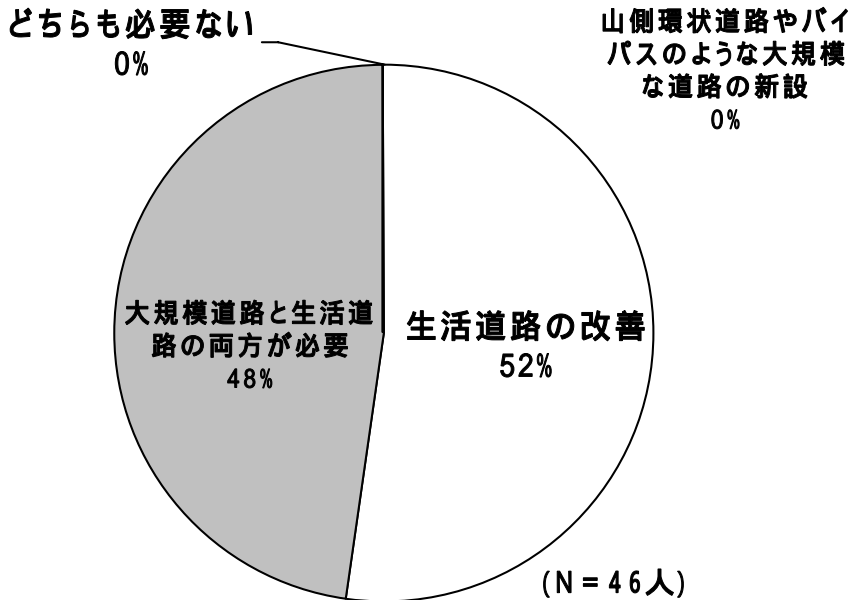
女性	回答:分からない
いいことだと思うが、いつもやる人が決まっていて、無関心な人もいつも決まっていて、やってくれる人の負担が大 きい。	

まとめ

- ・住民自ら道路を点検し、改善要望をすることに「賛成」が89%であった。
- ・いつも使用している住民が一番わかっている、住民にしかわからない危険箇所があるなどの意見が多かった。
- ・点検はいいことだと思うが、どのように改善すればいいか、どこに相談すればいいかがわからないとの意見があった。
- ・道路を点検する際の安全確保が必要という意見があった。

18. これからの道路整備はどれを優先したらいいですか？

選択肢 山側環状道路やバイパスのような大規模な道路の新設 生活道路の改善
 大規模道路と生活道路の両方が必要 どちらも必要ない



「生活道路の改善」が52%、「大規模道路と生活道路の両方が必要」が48%、「山側環状道路やバイパスのような大規模な道路の新設」は0%であった。

地区別・選択回答数										
	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
			山側環状道路やバイパスの大規模な道路の新設	0	0	0	0	0		
生活道路の改善	3	2	3	4	3	2	3	3	1	24
どちらも必要	3	5	4	2	3	2	2	1	0	22
どちらも必要ない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他・未記入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「生活道路の改善」と回答した方の意見

女性	回答:生活道路の改善
渋滞対応でバイパス等出来ていくのもよいが、それらは、すぐに出来ることではない(数年かかる)。小さい所を改善ならしやすいのではないか。地図にのる大きな所ばかりでなく、細かい所の方が大切と考えます。	
女性	回答:生活道路の改善
車優先でなく、歩行者や自転車利用者の通りやすい道路を考えてほしい。特に冬場の大通り。	
女性	回答:生活道路の改善
大規模な道路ができると、高速道路なみのスピードで走る車が増えて、かえって事故が起きるように思います。	
女性	回答:生活道路の改善
子供たちの通学路、お年寄りが通る地域の道路など。又、障害者のためのものなどきちんと整備してほしい。	
女性	回答:生活道路の改善
融雪装置をつけて雪でも自転車が通れるようにしてほしい。歩行者や自転車が安全で通りやすい道路にしてほしい。	
女性	回答:生活道路の改善
大規模な道路の新設も大切なことかもしれませんが、安心して過ごせる様に危険な箇所での事故が1件でも少なくなる様に生活道路を見直してほしい。	
女性	回答:生活道路の改善
その地域の住民が安心安全に生活できることが一番だから。	
女性	回答:生活道路の改善
自転車と歩行者の安全を確保して欲しい。	
男性	回答:生活道路の改善
とくに走行車や自転車空間の整備。バリアフリー。	
女性	回答:生活道路の改善
道幅がせまくて、お年寄りが多いのでけっこう危険が多い。	
女性	回答:生活道路の改善
自動車を運転しません。自転車に出ることが多いので。	


 続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「大規模道路と生活道路の両方が必要」と回答した方の意見

女性	回答:大規模道路と生活道路の両方が必要
子供や老人を事故から守る事を優先したい。	
女性	回答:大規模道路と生活道路の両方が必要
どちらも必要だが、山側環状が出来、すごくスピードが速く、高速を走っているようで怖い。また鳴和校下の子供達の危険度が増えたように思う。	
女性	回答:大規模道路と生活道路の両方が必要
山側環状は確かに便利だと思いますが、毎日の生活道路もより安全であればありがたいです。	
女性	回答:大規模道路と生活道路の両方が必要
用途にあわせて道を使い分けれることが出来るから。	
女性	回答:大規模道路と生活道路の両方が必要
どちらも上手に融合させ、生活道路を機能させる。	
女性	回答:大規模道路と生活道路の両方が必要
大きな道路が整備されないと、生活道路などが抜け道化してしまうと思う。	
女性	回答:大規模道路と生活道路の両方が必要
どちらもつながっている。(生活道路への車の進入をバイパスなどを作ることで、改善されることもあるから)。	
女性	回答:大規模道路と生活道路の両方が必要
渋滞の緩和・道のカタカタが多い。自転車、ベビーカー、車イスに不親切。	
女性	回答:大規模道路と生活道路の両方が必要
従来あるべき所に環状道路を通すからには、安全対策をしっかりと考えてから施行して頂きたいですね。	
女性	回答:大規模道路と生活道路の両方が必要
その時代時代で、道路に対する必要性が変化するから。	

続く



まとめ

・これからの道路整備の優先度について、「生活道路の改善」が52%、「大規模道路と生活道路の両方が必要」が48%であり、生活道路の改善に重点を置いて欲しいと考えている方が多いことがわかった。

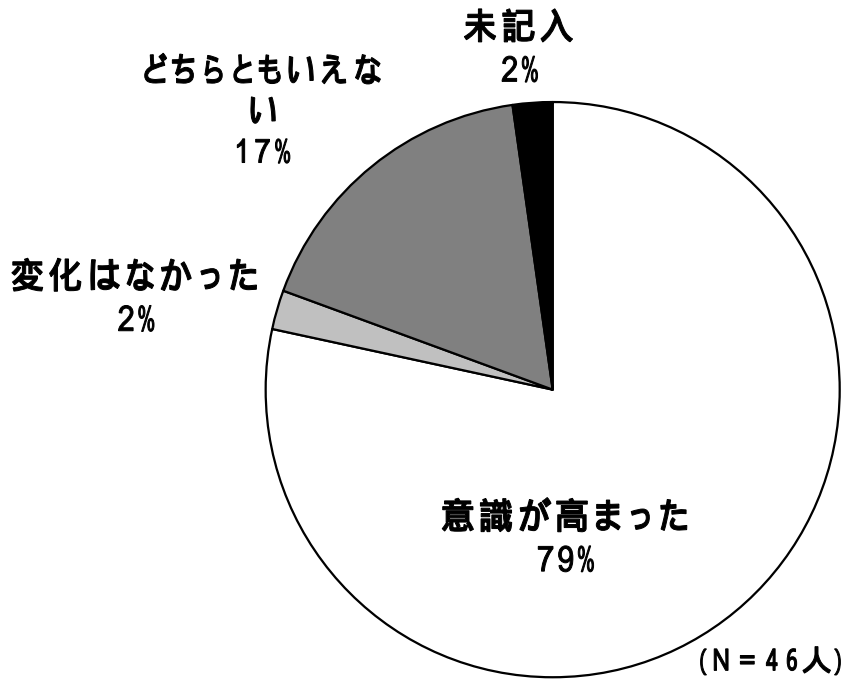
・一方、大きな道路が整備されないと、生活道路が抜け道化してしまうとの意見もあった。

(参考:山側環状全線供用後、金沢市内の渋滞が緩和されたことに伴い、朝夕の通勤時に抜け道を探して生活道路に入り込んでいた車両が幹線道路に転換し、金沢東警察署管内では交通死傷事故件数が大幅に減少している。)



・生活道路と大規模道路のバランスのとれた道路整備を行うことが重要。

19. マップを作成したことにより、交通安全や道路の安全性に対する意識の変化はありましたか？
 選択肢 意識が高まった 変化はなかった どちらともいえない その他



「意識が高まった」が79%、「どちらともいえない」が17%、「変化はなかった」が2%となった。

地区別・選択回答数										
	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	合計
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
意識が高まった	5	7	7	1	4	4	4	3	1	36
変化はなかった	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
どちらともいえない	1	0	0	4	1	0	1	1	0	8
その他・未記入	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「意識が高まった」と回答した方の意見

女性	回答:意識が高まった
意識する事によって、また声をかける事によって、力になっていただける事もある事。	

女性	回答:意識が高まった
自転車が走りやすい道路が少ないということが、とても気になるようになった。	

女性	回答:意識が高まった
今まではドライバーの視点で道路を見ていたが、マップの調査・作成を通して歩行者の視点に立って考えるようになった。	

女性	回答:意識が高まった
今まで知らなかった、自分の住んでいる以外の危険が分かるようになった。また、運転のしかたが変わった。	

男性	回答:意識が高まった
自分の知らなかった道路や交差点が多くの方の声により危険な箇所だということが分かった。	

女性	回答:意識が高まった
今までわかっている、見て見ぬふりしていたのが、マップ作成に協力したことで、地域のみならず全体を通してすごく意識し、自分自身も気をつけるようになった。	

女性	回答:意識が高まった
自らの交通マナーを省みる様になった。	

女性	回答:意識が高まった
とても細やかな所まで気にして見るようになったし、日々子供たちがどのように活動しているかがよくわかって安心した。	

女性	回答:意識が高まった
いろいろな危険箇所や、道路の不便さがわかった。	

女性	回答:意識が高まった
今まで気付かなかった箇所を把握できた。	

続く



19. マップを作成したことにより、交通安全や道路の安全性に対する意識の変化はありましたか？

ご意見(選択回答別)

女性	回答:意識が高まった
<p>実際、息子が1年(小学校)の時に車にはねられており、(マップにのっている場所で)今では大きくなりましたが、一緒にマップを見てその時のことを思い出し、またこれからも気をつけていかなくてはということ話し合いました。</p>	
女性	回答:意識が高まった
<p>車を運転する立場の視点でしか考えていなかったが、歩行者(特に子供や老人)の立場で、考えるようになった。危険が身近にたくさんあると理解できた。</p>	
女性	回答:意識が高まった
<p>何気なしに通っていた場所も注意しながら動いているようになった。</p>	
女性	回答:意識が高まった
<p>漠然と危険性を感じていた道路に対して、何故危険なのか、どう改善したらいいのか、考えるようになった。新聞の道路に関する記事も良く読むようになった。</p>	
女性	回答:意識が高まった
<p>子供たちに道路の危険について、話しをすることが多くなった。</p>	
女性	回答:意識が高まった
<p>やっぱりね…って思いました。</p>	
女性	回答:意識が高まった
<p>作成するまであまり考えていなかった。いろんな事も分かりました。</p>	
女性	回答:意識が高まった
<p>学校での制作だった事、子供たちが制作した事、先生達の中でも意識が高まったと思う 同封の写真について・兼六大通りの北陸BK前のペイントですが、最近描かれたようです。この場所のみですか？一体だれが描いて下さったのかを知りたいのですが。</p>	
<p>調べてご連絡します。連絡先はこちら または裏表紙まで 国土交通省金沢河川国道事務所 交通対策課長 石川俊之 TEL(076)264-8800(代)</p>	
女性	回答:意識が高まった
<p>改めて危険な道、安全な道がわかった。子供が出かける時にもしっかり教えられる。</p>	
女性	回答:意識が高まった
<p>自分が歩行している時、自転車に乗っている時、車を運転している時、その時々で道路について考えるようになった。</p>	


 続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「変化はなかった」と回答した方の意見

女性	回答:変化はなかった
あぶない箇所の多いのにびっくりしたが、自分の生活圏内でないと実感がわかない。	

▶ 「どちらともいえない」と回答した方の意見

女性	回答:どちらともいえない
大人の目線での意識が多く、老人・子どもの目線までの変化が少なかった。	

女性	回答:どちらともいえない
もっと学校でもこのマップを使った指導をするべき。	

まとめ

- ・マップを作成することにより、「交通安全意識が高まった」という意見が79%を占めた。
 - ・自分の生活圏内でなければ実感がわかない、老人・子供の目線で見ることへの変化が少なかったという意見があった。
- ↓
- ・交通安全への意識を高めるには、配られてマップを見るよりも、自ら作成した方がより意識が高まると考えられる。